



技能五輪全国大会で日本一！

3月18日、株式会社関電工に勤務する石井悠貴さん(上三川町出身)が来庁され、第59回技能五輪全国大会(*)「配管」職種において、金賞受賞の報告をされました。石井さんが栃木県代表として出場した「配管」職種は、昨年12月18日に東京ビッグサイトで全国から高い技術を持つ44名が参加して行われ、社会人1年目で見事日本一に輝きました。

受賞について「競技が終わった時は力を出し切った達成感があり、思い通りに製作することができたので自信がありました。銀賞まで発表された段階で自分の名前が呼ばれなかったので、そこで金賞だなと確信しました。改めて名前が呼ばれた時は本当に嬉しかったです。」と当時の心境を振り返ってくれました。

本大会に向けて、約3か月前から本格的にトレーニングを開始され「過去に金賞を受賞している先輩方からご指導いただいたり、仲間と助け合いながら取り組めたことが良かったです。とても感謝しています。」と感謝の気持ちを話してくれました。

石井さんは、前回大会で高校生ながら銅賞を受賞。「次こそはトップを取りたい!との思いからこれまで励んできました。リベンジできて良かったです。」と諦めずに取り組んできたことを教えてくれました。

今後の目標については「2連覇すること。そして出場できる限り勝ち続けたいです。」と話してくれた、石井さんの今後の活躍に期待しています。

※本大会は国内の成年技能者(原則23歳以下)を対象として毎年行われ、幅広い職種を対象とする唯一の全国レベルの大会。取材当時19歳。



石井さん

星野町長



センバツ出場 夏の甲子園では日本一を狙う!

3月19日から阪神甲子園球場で行われた、第94回選抜高等学校野球大会に、明秀学園日立高等学校(茨城県代表)に所属する伊藤和也さん(明治中学校出身)が出演されました。明秀学園日立高校は、1回戦で大島高校(鹿児島県代表)と対戦し8-0で勝利し、続く2回戦では、市和歌山高校(和歌山県代表)と対戦しましたが、1-2で惜しくも敗れました。

本大会に9番捕手として出場した伊藤さんは、甲子園の舞台について「神宮大会や関東大会とは違い、甲子園球場はとても広く観客の多さに圧倒されました。」と振り返ってくれました。2回戦での甲子園初ヒットについては「甲子園では必ずヒットを打とうと思っていました。市和歌山高校の米田投手は素晴らしい投手と聞いていたのでヒットが打てて良かったです。」と話してくれました。

県外の高校に進学されたことについて「4年前、初めて明秀学園日立高校が甲子園に出場した時とてもパワフルなチームだと思いました。私も金沢成奉監督から野球を教わりたと思ったのがきっかけです。」と話してくれました。

チームの強みについては「全寮制なこともあり、部員全員が仲の良い明るいチームなところ。」また、自身の強みについては「強肩」と教えてくれました。

今後の目標については「センバツでは悔しい想いをしましたが、この経験を活かして夏の甲子園に出場して、次は日本一を狙いたいです。」と話してくれた、伊藤さんの今後の活躍を期待しています。



伊藤さん

石川ケニーさん



かみたんメールの登録はこちら
t-kamitan-mail@sg-m.jp



人口と世帯【令和4年5月1日現在】(対前月比)
人口: 31,070人(-33) 世帯数: 12,329世帯(+13)
男性: 15,921人(-10) 女性: 15,149人(-23)